

ピーター・スミス氏の人間相関図

Peter Smith



尊敬・今も良き相談者

情熱を持って育てたプレーヤー達

信頼

6歳〜17歳指導

彼は技術を学ぶ上で最高のコーチだった。昔から常に、誰をコーチしていようと、彼はその選手を心から思っている

Darren Cahill



89年シングルス最高22位、89年ダブルス10位。USオープンファイナリスト。デビスカップメンバー。近年は4大大会アナリストなどで活躍

Peter Carter



87年シングルス173位、86年ダブルス117位。子供時代はピーターの家で過ごし、テニスを学ぶ。スイスのコーチング時代に少年のフェデラーと出会い指導。(10〜18歳)スイスのデビスカップ監督などもつとめる2002年に交通事故死。

John Fitzgerald



88年シングルス最高25位、91年ダブルス1位。オーストラリアのデビスカップTeamのキャプテン。少年時代にPeter Smith氏の自宅にステイしながらトレーニング。

Roger Rasheed



92年シングルス最高192位、ダブルス134位。03年〜07年ヒューイットのツアーコーチ。

Leyton Hewitt



2001年世界ランキング1位。2008年7月3日時点、世界ランキング27位。01年USオープン、02年ウィンブルドンチャンピオン

ダブルスパートナー

Luke Smith



Peter Smith氏の次男で、テニス・アカデミーのヘッド・コーチ。ジュニア時代から、父親の指導を受け、全米カレッジ・チャンピオンシップ、シングルス、ダブルス共に優勝。オーストラリア、デビス・カップの候補選手としても指名された。ジュニア時代には、Lleyton Hewittのダブルス・パートナー

大谷敦(オオガイアツシ)



南オーストラリア州LEVEL2の資格を持つ、アデレード在住のアドバンスト・コーチ。東京で、Ken Rosewall(オーストラリアの有名プロ・テニス・プレイヤー)のアシスタント・コーチを務め、その後、渡豪。ブリスベン、シドニーにて、プロのテニス・コーチとしての経験を積み、2002年4月にアデレードへ移住した。The Peter Smith Tennis Academyにて、日本人のためのアカデミー・プログラムをはじめる

Academy staff

ピーターについて言えるのは、彼のコーチング・システムを通り抜けたものは皆、そろって素晴らしい技術を擁している、ということだ。

10〜18歳のコーチ

尊敬する指導者「ピーターは私の最初のコーチではありませんでしたが、彼は私の本当のコーチでした。」

Roger Federer



Darren Cahillの後のコーチ

ピーター・スミスの後〜01年のランキング1位までのコーチ

02年〜ヒューイットの後ツアーコーチ

Andre Agashi

